

(平成20年度実施事業)

事業評価表

事業CD. 0106103 - 07020

京都府南丹市
作成日: 平成21年05月11日

事業名	米生産調整事業	事業運営方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助等	所管部署名等
細事業名	京の水田農業総合対策事業	委託先	<input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 外郭団体 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 自治会・地縁団体 <input type="checkbox"/> その他 ()	農林商工部 農政課 担当: 松本
事業区分	事業分類: (B)ソフト事業 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 時限事業 (平成 年度迄)	政策体系CD: 231 関連法令・条例等		

【事業の概要】

- ①施策で目指す目標との関連付け
第2章3 南丹ブランドの「ほんまもん」をつくる
南丹ブランド生産者等への支援として、水稻、小豆・黒大豆の生産・販売に係る機械の導入についての補助を行うことにより、南丹ブランドの米、豆類の生産拡大と生産者の労力軽減(省力化)により農家所得の向上を図る。
- ②事業を実施する必要性
水稻、特に低農薬、低化学肥料の特別栽培米並びに、小豆・黒大豆の生産拡大、省力化を狙った補助事業としては、京都府の補助事業としても数少ない事業の内の1つでもあり、それぞれの生産振興、作付拡大における事業効果は大きい。
- ③未実施事項
特に無し
- ④他にも効果が見込める施策があるか
第2章1 豊かな緑と清流を守る
= 生産の維持、拡大により耕作放棄地の解消と農用地の有効利用を図る。

第4章5 未来を担う人づくりを進める
= 産業を担う人材育成のための支援として、担い手をはじめとして栽培農家を支援し、生産振興を図る。

【事業費の推移】

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21予算	平22計画
決算額または計画額	千円	8,979	10,947	7,547	10,763	
うち一般職、嘱託職、臨時職 給与および共済費等	千円	0	0	0	0	
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	
	国・府支出金	千円	7,640	8,759	5,999	10,763
	地方債	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	1,339	2,188	1,548	0
職員等従事人員	人/年	—	—	0.20		
人件費	千円	—	—	997		
事業費総額	千円	—	—	8,544		

【主な支出の内訳】

※H20年度実績
 戦略的豆産地条件整備事業(3地区) 6,198千円
 戦略的こめ産地条件整備事業(1地区) 949千円
 環境こだわり地域ブランド米推進事業(1地区) 300千円
 安心・安全な米販売支援事業(1地区) 100千円

【近隣市町村の取り組み状況】

京都府の補助事業であり、京都府内の取り組みは多い。農業者団体等の要望により、実施されている。

【前年度の評価を受けて改善した点等】

※前年事業評価なし

【所属長総括評価】

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
農作業の省力化の対応
- ②当該事業のアピール事項
集落営農の法人化に向けた取り組みである。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
法人化に向けた取り組みが必要である。

事業活動記録

平成20年度実施事業

政策体系CD	231	事業名	米生産調整事業		
事業CD	106103-07020	細事業名	京の水田農業総合対策事業		
所管部局	農林商工部	所管課	農政課	担当	松本

106103-07020

区分	活動内容	活動日または時期	活動結果
補助金交付	<p>●戦略的豆産地条件整備事業 小豆・黒大豆の生産拡大を図るため、排水対策、収穫時における省力化を目的として、機械導入に対する補助を行い、生産者の負担の軽減と生産意欲の向上を図った。</p>	8月27日～3月31日	<p>諸畑農家組合 普通型コンバイン 1台 3,325千円</p> <p>船枝生産組合 普通型コンバイン 1台 2,570千円</p> <p>池上生産組合 溝堀機 1台 303千円</p>
	<p>●戦略的こめ産地条件整備事業 低農薬、低化学肥料に取り組む特別栽培米(れんげ米・そのべすこやか米)の生産拡大を図るため、側条施肥付田植機導入に対する補助を行い、生産者の作業省力化と生産面積の拡大を図った。</p>	2月25日～3月30日	<p>財団法人園部町農業公社 側条施肥付田植機 1台 949千円</p>
	<p>●戦略的こめ産地条件整備事業 低農薬、低化学肥料に取り組む特別栽培米(れんげ米)の生産拡大を図るため、先進地視察、栽培指針の作成等普及・啓発に必要な活動に対する補助を行い、生産振興を図った。</p>	5月26日～1月8日	<p>京都農業協同組合 300千円</p>
	<p>●安心・安全な米販売支援事業 食の安心・安全が重要視される中、消費者のニーズに沿った米の販売を推進するため、販売する米への残留農薬検査を支援することにより、南丹ブランド米の消費・販売拡大を図った。</p>	9月16日～1月8日	<p>財団法人園部町農業公社 100千円</p>